

経 由

議 長



政務活動費収支報告書

令和 6年 3月 29日

伊豆市長 様

会 派 名 IZU未来
代表者氏名 三田忠男

伊豆市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第1項の規定に基づき、
年度分の政務活動費に係る収支状況を次のとおり報告します。

- | | |
|-------------|---|
| 1 交 付 額 | 1, 9 8 0, 0 0 0円 |
| 2 支 出 額 | 1, 3 2 9, 7 5 2円 |
| 3 収 支 差 引 額 | 6 5 0、2 4 8円 |
| 4 経理責任者氏名 | 鈴木優治 |
| 5 経費の支出明細 | 令和5年度分政務活動費収支決算書（別添）のとおり |
| 6 事業の成果 | 令和5年10月、令和6年3月の一般社団法人CKセミナー主催議会活動向上セミナー講座に参加することができた。 |

別添（様式第8号関係）

年度分政務活動費収支決算書

収入

区 分	金 額
交 付 額	1, 9 8 0, 0 0 0円

支出

区 分		金 額
1	調 査 研 究 費	1, 4 9 0円
2	研 修 費	9 2 4, 8 5 3円
3	資 料 作 成 費	円
4	資 料 購 入 費	3 3 3, 8 6 2円
5	要請・陳情活動費	円
6	会 議 費	円
7	広 報 費	6 6, 2 0 9円
8	広 聴 費	円
9	事 務 費	3, 3 3 8円
10	人 件 費	円
計		1, 3 2 9, 7 5 2円

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 9 月 5 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 2 2 0		
支 出 科 目		摘 要		
①	調 査 研 究 費	コピー代 会議資料		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動 費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		伊豆市会計管理者		
支 出 年 月 日		令和 5 年 9 月 5 日	支払番号	①4
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

納入通知書兼領収書

納入者 令和	住所 伊豆市議会 会派												
	氏名 I Z U 未来 様												
平成 5 年度	会計名		一 般 会 計										
主 管 課		議 会 事 務 局		No.									
収入 科目	款 21	項 4	目 6	節 1	細節 1								
金 額		¥ 2 2 0											
ただし													
(印刷) および コピー代 (A4 両面④72×11枚)													
令和 上記の金額を平成 年 月 日 までに納めてください。 令和 5 年 9 月 4 日 静岡県伊豆市長													
納付場所 スルガ銀行 静岡銀行 静岡中央銀行 三島信用金庫 静岡県信用漁業協同組合連合会 伊豆市会計課 中伊豆支所 天城湯ヶ島支所 土肥支所 伊豆の国農協 みずほ銀行 静岡県労働金庫													
上記の金額を領収しました 伊豆市金融機関 伊豆市出納員			<table border="1"> <tr> <td>伊</td> <td>中</td> <td>天</td> <td>土</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 領収印 5. 9. 4			伊	中	天	土				
伊	中	天	土										

納入者用

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 10 月 20 日

会 派 名	IZU未来		
支出金額	¥ 4 0 0 /		
支 出 科 目	摘 要		
① 調 査 研 究 費	コピー代 会議資料		
2 研 修 費			
3 資 料 作 成 費			
4 資 料 購 入 費			
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
6 会 議 費			
7 広 報 費			
8 広 聴 費			
9 事 務 費			
10 人 件 費			
支 出 先	伊豆市会計管理者		
支 出 年 月 日	令和 5 年 10 月 20 日	支払番号	②
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

納入通知書兼領収書

納入者	住所	伊豆市				
	氏名	鈴木 雅 様				
令和 5 年度		会計名	一般会計			
主管課		議会事務局	No.			
収入 科目	款 21	項 4	目 6	節 1	細節 1	
金 額 (税込)					¥ 400	
適用税率		10 %		消費税額等		¥ 36
ただし コペー代 (¥10 × 40枚) 上記の金額を令和 年 月 日 までに納めてください。 令和 5 年 10 月 23 日 静岡県伊豆市長 納付場所 スルガ銀行 静岡銀行 静岡中央銀行 三島信用金庫 東日本信用漁業協同組合連合会静岡支店 伊豆市会計課 中伊豆支所 天城湯ヶ島支所 土肥支所 富士伊豆農業協同組合 静岡県労働金庫						
上記の金額を領収し ました 伊豆市金融機関 伊豆市出納員			領収印 領収 5. 10. 23 三島信用金庫 修善寺(2)			

納入者用

登録番号 T3000020222224

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 10 月 28 日

会 派 名	IZU未来		
支出金額	¥ 7 7 0		
支 出 科 目	摘 要		
① 調 査 研 究 費	コピー代 会議資料		
2 研 修 費			
3 資 料 作 成 費			
4 資 料 購 入 費			
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
6 会 議 費			
7 広 報 費			
8 広 聴 費			
9 事 務 費			
10 人 件 費			
支 出 先	伊豆市会計管理者		
支 出 年 月 日	令和 5 年 10 月 28 日	支払番号	20
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

納入通知書兼領収書

納入者	住所	会派 伊豆市会												
	氏名	鈴木 俊彦 様												
令和 5 年度		会計名	一 般 会 計											
主 管 課		議会事務局	No.											
収入 科目	款	項	目	節	細節									
	21	4	6	1	1									
金 額 (税込)					¥ 7,770									
適用税率		10 %		消費税額等 ¥ 770										
ただし このおよび印刷代として (紙 ¥20 × 33枚、封筒 ¥10 × 11枚) 上記の金額を令和 年 月 日 までに納めてください。 令和 5 年 10 月 13 日 静岡県伊豆市長 納付場所 スルガ銀行 静岡銀行 静岡中央銀行 三島信用金庫 東日本信用漁業協同組合連合会静岡支店 伊豆市会計課 中伊豆支所 天城湯ヶ島支所 土肥支所 富士伊豆農業協同組合 静岡県労働金庫 <table border="1"> <tr> <td>伊</td> <td>中</td> <td>天</td> <td>土</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							伊	中	天	土				
伊	中	天	土											
上記の金額を領収しました 伊豆市金融機関 伊豆市出納員				領収印 5. 10. 16										

納入者用

登録番号 T3000020222224

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 4 月 20 日

会 派 名	IZU未来		
支出金額	¥ 1 0 0		
支 出 科 目	摘 要		
①	調 査 研 究 費	コピー代 会議資料用	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先	伊豆市会計管理者		
支 出 年 月 日	令和 5 年 4 月 20 日	支払番号	①
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

納入通知書兼領収書

納入者 令和 平成	住所 伊豆市議会	
	氏名 会派 120 未来 様	
年度	会計名	一般会計
主管課	議会事務局	No.
収入科目	款 21	項 4
	目 6	節 1
		細節 1
金額		7 / 100
ただし		
印刷 おまけコピー代 (A4用紙10×10枚)		
上記の金額を令和 年 月 日 までに納めてください。 令和 5 年 4 月 19 日 静岡県伊豆市長		
納付場所 スルガ銀行 伊豆の国農協 静岡銀行 みずほ銀行 静岡中央銀行 静岡県労働金庫 三島信用金庫 静岡県信用漁業協同組合連合会 伊豆市会計課 中伊豆支所 天城湯ヶ島支所 土肥支所		
上記の金額を領収しました 伊豆市金融機関 伊豆市出納員		領収印 領収 5. 4. 19 三島信用金庫 修善寺(2)

納入者用

様式第9号(第6条関係)

支 払 伝 票

令和 5 年 5 月 20 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥40,000/		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	研修内容 新中学校開校に向けて、魅力的な中学校、特徴ある中学校の構築のあり方について勉強、研修 参加者 三田忠男、小長谷順二、青木靖、杉山誠、下山祥二、波多野靖明、間野みどり、黒須淳美、飯田大、浅田藤二、鈴木優治 日 時：令和5年5月23日 場 所：市役所委員会室 講 師：大塚 明様 渡辺 一雄様 講師代：@20,000円×2名=40,000円		
②	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		大塚明 渡辺一雄両氏		
支 出 年 月 日		令和 5 年 5 月 20 日	支払番号	⑤
特 記 事 項				

領収書は裏面添付



No. _____

I Z U 未 来 様

金額

720000

但 及 5 年 6 月 23 日 上記正に領収いたしました

研修 講師代金

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

大 場 研 究 所

領収証 No.5



No. _____

I Z U 未 来 様

金額

720000

但 及 5 年 6 月 23 日 上記正に領収いたしました

研修 講師代金

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

渡 辺 一 志 士

領収証 No.5

調査研究等報告書

令和 5年 5月 24日

実施日時	令和 5年 5月 23日（火） 15時 30分 ～ 16時 30分
参加者氏名	三田忠男 他10名（全員）
用務先	伊豆市役所 2階委員会室
対応者 （研修先講師等）	大塚明，渡辺一雄
目的・内容	持続可能な開発のための教育(ESD)についての研修会 （特色ある教育の研修をするため）
成果・所感	持続可能な開発のための教育(ESD)について学びを深め、新中学校における伊豆市の特色ある教育展開の参考となった。 ESDにより、自尊感情が芽生え「将来は地域に貢献できる仕事がしたい」、つまり持続可能な社会の創り手となる、故郷を活かす学力を身につける教育の重要性を強く感じとることができた。

持続可能な開発のための教育(ESD)についての研修会についての報告書

令和7年に開校が予定されている、伊豆中学校の教育課程について、持続可能な開発のための教育(ESD)について講師を招き研修を行った。

講師2名は、長く現場で教育課題の解決に向けて、全ての教育活動に「持続可能な社会の担い手を育てる」という柱を通して取り組み、生徒の自尊感情を引き出してきた。

生まれ育った故郷(伊豆市)に対し、「仕事がないから帰れない」つまり、勉強していい学校に入って、都会で就職する、「故郷を捨てる学力」を身につけることから、仕事を創りに帰る、「志を果たしに帰る場所」、つまり「故郷を活かす学力」を身につける学力観への転換が今必要なことが、よく理解できた。

伊豆市の将来を考えたときに、地域を舞台とした様々な体験をつうじて、地域の課題に気づき、何とかしたいと仲間とともに悩み「自分ごと」として課題解決のために自分なりの答えを

提言する力をつけていく生徒を育てる教育をめざすことが新中学校の教育課程で取り組まなければならないことだと認識した。

生徒は、体験をつうじて人とつながり、仲間意識を持ち、地域を誇り、自信とともに「将来は地域に貢献できる仕事がしたい」と持続可能な社会の創り手となっていくのである。

「正解だけを求められる」教育で自信を失った子どもたちが、「答えのない問い」を探究することによって自信と主体性をとりもどし、元気と活力あふれた姿に変わっていくことが、実践事例から確認できた。

「持続可能な社会」という「答えのない問い」に対して自分なりの根拠を持った答えを導くことのできる力が本物の学力を育てる学びであり、新しい未来をつくる大人(持続可能な社会の創り手)を育てていく。

今回の研修をつうじて、学校と地域をつなぐコーディネーターの存在が重要であると感じた。そして、持続可能な社会(伊豆市)の創り手を育てる教育に地域の多く住民がかかわり、新中学校の教育を町全体の取り組みとしていくことをこれからの実践で成果につなげていきたい。

講師のプロフィール

大塚 明 (おおつか あきら)

- ・ 持続可能な開発のための教育推進会議 (ESD-J) 理事
- ・ 環境省 ESD 環境教育実践拠点支援事業アドバイザー
- ・ 静岡大学 ESD 国際化ふじのくにコンソーシアム・コーディネーター
- ・ 日中韓環境教育ネットワーク TEEN 共同プロジェクト委員
- ・ 伊豆半島ジオパーク推進協議会教育部会 (ESD 推進拠点) 部会長
- ・ 静岡県田方地区教員研修協議会指導講師
- ・ 伊豆市教育委員会心の教室相談員
- ・ 日本 ESD 学会評議委員
- ・ 宇都宮大学・群馬大学共同教育学部講師



〈 略 歴 〉

- ・ 1952 年東京生まれ
- ・ 大学卒業後、三井精機工業株式会社に SE として勤務
- ・ 1978 年より静岡県東部地区で中学校理科教員として勤め始める
- ・ 2002 年より伊豆市立修善寺中学校教頭となる

学校を建て直すため、PTA や民生児童委員と協力して地域と生徒をつなぎ、生徒の主体性を引き出す取り組みを行い、後の「キャロットクラブ」の設立に関わる。

- ・ 2005 年「キャロットクラブ」の取組を全国民生・児童委員静岡大会で発表
- ・ 2005 年より伊豆市立修善寺東小学校校長となる
- ・ 2007 年より伊豆市立天城中学校校長となる

天城中学校の教育課題の解決を模索する中 ESD に出会い、準備期間を経て 2009 年より全校で ESD に取り組み始める。今まで行っていた体験活動を ESD の視点で見直し、全ての教育活動に「持続可能な社会の担い手を育てる」という柱を通して取り組んだ。2010 年静岡県で初めてユネスコスクールに加盟。同年ユネスコスクール全国大会で第 1 回 ESD 大賞中学校賞を受賞。

- ・ 2012 年伊豆市立天城中学校を定年退職
- ・ 2012 年より伊豆市教育委員会指導主事
- ・ 2013 年より伊豆市教育委員会心の教室相談員
- ・ 2013 年～2015 年環境省「ESD 環境教育モデルプログラムガイドブック」作成のサポート委員
- ・ 2015 年～2016 年環境省「ESD 環境教育モデルプログラム検証会議」の委員やアドバイザー
- ・ 2016 年環境省平成 28 年度環境教育における ESD 推進のための先導的取組調査・実践拠点支援事業静岡県プラットフォーム委員
- ・ 2016 年～2019 特定非営利活動法人「持続可能な開発のための教育推進会議」ESD-J の理事
- ・ 2017 年～2018 環境省平成 29・30 年度環境教育学習拠点における ESD 推進のための実践拠点支援事業アドバイザー
- ・ 2017 年～2018 年日中韓環境教育ネットワーク TEEN 共同プロジェクト委員
- ・ 2017 年～2018 年日本ジオパークネットワーク ESD 事業リソースパーソン
- ・ 2018 年～伊豆半島ジオパーク推進協議会教育部会 (ESD 推進) 部会長
- ・ 2019 年令和元年度日中韓環境教育ネットワーク TEEN 共同プロジェクト委員会作業部会委員
- ・ 2022 年～2023 年愛知教育大学 ESD for 2030TOKAI プロジェクト評価委員
- ・ 2022 年～2024 年宇都宮大学・群馬大学共同教育学部講師

講師のプロフィール

渡辺 一雄 (わたなべ かずお)

生年月日 1948年 12月 25日生 (63歳)

京都大学教育学部卒業 (教育学士、比較教育学専)

1972年 4月 大阪府庁入庁 1978年 4月 (旧)文部省入省 学術国際局、初等 中等教育局、体育局 (学校給食)、文化庁 を経て 高知県 教育委員会へ出向 (1985～ 88年、文化財・芸術文化振興担当課長) 1988年 4月 に文部省復帰。

その後国際学術行政 (宇宙 海洋等国際共同研究担当ノ 1991" 94)、JICA (国際協力事業団/JICA・当時、出向、ラテンアメリカ・東アジア・南西アジア・アフリカ地域技術協力担当ノ 1994～ 97)、留学生課長 /1997～98、学生課長/2000、科学技術庁 (理化学研究所所管、地震防災)98～00、日本学生支援機構企画部長/2000～2002)を担当。2005年 12月 アフガニスタンから帰国後文部科学省復帰、大臣官房国際課長 (2006年 3月 ～07年 3月)を歴任。

2007年 3月 文部科学省辞職 (早期退職)。2007年 4月 より玉川大学教育学部教授、教育博物館館長に就任。兼京都大学大学院法学研究科非常勤講師 (2007年度後期・「国際公共政策」担当)。2011年 3月 辞職 (早期退職)。

現在 日本生命保険相互会社顧問、(公財)ユネスコアジア文化センター参与、(公財)日本国際協力センター海外事業部アドバイザー ロンドン大学客員研究員 として英国滞在 (エネルギー環境教育調査 ノ 1990)。政策研究大学院大学に出向、教授職 にあってアフガニスタン共和国復興支援のため JICA 期専門家 (教育省顧問)として派遣勤務 (2004" 05,)。

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和 5 年 7 月 19 日

会 派 名	IZU未来		
支出金額	¥ 3 3 , 8 8 5 /		
支 出 科 目	摘 要		
1 調 査 研 究 費	全国市町村議会議員研修「3日間コース」社会保障・社会福祉研修 交通費：上白岩～唐崎（往復）様式10参照 23,300円 宿泊代 研修費：研修費・宿泊・食事・資料 様式10号参照 振込手数料： 10,200円 385円 合計 33,885円 場 所：全国市町村国際文化研修センター 滋賀県大津市唐崎2丁目18番1号 参加者：三田忠男 日程：令和5年7月30日(月)～7月5日(木)		
② 研 修 費			
3 資 料 作 成 費			
4 資 料 購 入 費			
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
6 会 議 費			
7 広 報 費			
8 広 聴 費			
9 事 務 費			
10 人 件 費			
支 出 先	全国市町村国際文化研修所 JR東海他		
支 出 年 月 日	令和 5 年 7 月 19 日	支払番号	㊦
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

領 収 証

2023年 6月29日

伊豆市 様

金21,560円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

伊東E02 No.000014 印

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 谷
税 務 署 承 認 済

ご利用明細

スルガ銀行

ご来店ありがとうございます。
お取引内容をご確認のうえ、お持ち帰りください。

SURUGA bank

お取引内容		ご利用年月日	ご利用時間
振込		050627	14:11
銀行番号	お取引店	科目	口座番号
01500684	1	0797***	
お取引店	お取引金額		
0681	*10,200		
ATM番号	お取引内容	手数料	
0080	000000	*385	
お取引番号	お取引内容		
0106	00000000		
説明コード	お取引元帳残高		

滋賀銀行 唐崎支店 口座番号 普通 461158 受取人 名 サイ センコクシチヨウソン ケンシユウサ イタン 様 依頼人名 イス シキ カイ ミタタ オ 電話番号 0558-83-0928 CD手数料 *0			

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来				
参加者氏名	三田 忠男			支出科目	研修費
実施日	令和5年7月3日～ 令和5年7月5日			支払番号	
用 務 先	全国市町村国際文化研修センター (滋賀県大津市唐崎2丁目18番1号)				
目 的	令和5年度市町村議員研修〔3日間コース〕「社会保障・社会福祉」の受講研修し、知見を深め、議会・議員活動に取り入れていくため				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	
33,885円		33,885円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
7月3日	上白岩～修善寺	km	東海バス	320円	1泊目(甲・乙) 円 10,200円 内訳 研修費 3,900円 食費 4,000円 研修生活活動費 2,300円
	修善寺～三島		伊豆箱根鉄	550円	
	三島～京都JR	JR東海	新幹線	10,780円	
	京都～唐崎	JR西日本	湖西線	0円	
7月5日	唐崎～京都			0円	
	京都～三島			10,780円	
	三島～修善寺			550円	
	修善寺～上白岩			320円	
	～				
	～				
概 算 額					
精 算 額				23,300円	10,200円
過 不 足 の 理 由					
備 考			10,200円は一括納入。手数料385円		

様式第11号（第6条関係）

調査研究等報告書

令和 5 年 7 月 1 2 日

実施日時	令和5年7月3日（月）12時30分～5日12時15分																		
参加者氏名	三田 忠男																		
用務先	全国市町村国際文化研修センター（滋賀県大津市唐崎2丁目）																		
対応者 （研修先講師等）	令和5年度市町村議会議員研修〔3日間コース〕「社会保障・社会福祉」を6名の講師による座学研修及び演習 別紙参照																		
目的・内容	<table border="0"> <tr> <td>座学・講義内容</td><td>別紙参照</td></tr> <tr> <td>将来の社会保障の姿を考える</td><td>香取 照幸氏</td></tr> <tr> <td>コロナ禍で顕在化した若者の孤独・孤立</td><td>大空 幸星氏</td></tr> <tr> <td>介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割</td><td>三原 岳 氏</td></tr> <tr> <td>子ども虐待への対応</td><td>西澤 哲 氏</td></tr> <tr> <td>生活困窮者の実態と支援策</td><td>垣田 裕介氏</td></tr> <tr> <td>地域共生社会の実現に向けて</td><td>平野 隆之氏</td></tr> <tr> <td>演習・意見交換</td><td>平野 隆之氏</td></tr> <tr> <td>発表・まとめ</td><td>平野 隆之氏</td></tr> </table>	座学・講義内容	別紙参照	将来の社会保障の姿を考える	香取 照幸氏	コロナ禍で顕在化した若者の孤独・孤立	大空 幸星氏	介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割	三原 岳 氏	子ども虐待への対応	西澤 哲 氏	生活困窮者の実態と支援策	垣田 裕介氏	地域共生社会の実現に向けて	平野 隆之氏	演習・意見交換	平野 隆之氏	発表・まとめ	平野 隆之氏
座学・講義内容	別紙参照																		
将来の社会保障の姿を考える	香取 照幸氏																		
コロナ禍で顕在化した若者の孤独・孤立	大空 幸星氏																		
介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割	三原 岳 氏																		
子ども虐待への対応	西澤 哲 氏																		
生活困窮者の実態と支援策	垣田 裕介氏																		
地域共生社会の実現に向けて	平野 隆之氏																		
演習・意見交換	平野 隆之氏																		
発表・まとめ	平野 隆之氏																		
成果・所感	事前に、各自の自治体の現状をまとめたものが配布されたが、伊豆市は、施策については、進んでいる方だと思われた。 しかし、住民から見たら、真に必要なニーズのある方から見れば、内容的に物足りなさを感じてしまうだろうと思われる。 これからの施策は、地域共生社会の実現にむけて方向付けされ、そのために重層的支援体制整備事業が展開されてくるが、福祉分野の部門のみでは、実現不可能であり、首長をトップとした、プロジェクト的に取り組まないと、真に住民のためにはならないとおもわれた。 演習で、グループディスカッションが行われたが、議会力の格差を感じてしまった。議員各位の資質向上は基より、議会としての議会力の向上を会派間わず、取り組まないと、二元代表制としての一翼を担えないと、実感した研修の機会でした。 提言する議会としての役割を果たしていくため、更なる研修の機会を得て、資質向上に努めたいと思います。																		

受講証明書

団 体 名 : 静岡県 伊豆市

所属・氏名 : 伊豆市議会 議員 三田 忠男

研 修 名 : 令和5年度市町村議会議員研修〔3日間コース〕 「社会保障・社会福祉」

期 間 : 令和5年7月3日（月） ～ 7月5日（水）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和5年7月5日

全国市町村国際文化研修所
学 長 植 松 浩 二



様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 8 月 14 日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥ 5, 0 0 0 /	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	令和5年7月28日 土肥松原公園津波避難複合施設現地調査及び指定管理者との勉強会 参加者：三田忠男、小長谷順二、青木靖、下山祥二、間野みどり、 飯田大、黒須淳美、浅田藤二、鈴木優治 9名 土肥金山ガイド料： 5,000円（伊豆半島ジオガイド協会）	
②	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		伊豆半島ジオガイド協会	
支 出 年 月 日		令和 5 年 8 月 14 日	支払番号 ⑩
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

領 収 書 NO

金額 5000円 120 未来 様

但

2023年 7 月 28 日 上記正に領収いたしました

伊豆半島ジオガイド協会

会 長 仲 田 慶 枝



様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 8 月 14 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 8, 1 0 0 /		
支 出 科 目		・ 摘 要		
1	調 査 研 究 費	令和5年7月28日 土肥松原公園津波避難複合施設現地調査及び指定管理者との勉強会 参加者：三田忠男、小長谷順二、青木靖、下山祥二、間野みどり、飯田大、黒須淳美、浅田藤二、鈴木優治 9名 土肥金山入場料 @900円×9名=8,100円		
②	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		土肥マリン株式会社		
支 出 年 月 日		令和 5 年 8 月 14 日	支払番号	⑨
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

領 収 証

No. 005688

IZU未来 様

平成 5 年 7 月 28 日

¥ 8,100 -

但し 入場料 9 人 × 900 円
上記正に領収いたしました

土 肥 金 山

土肥マリン観光株式会社
〒410-3302 静岡県伊豆市土肥2726番地
TEL(0558)98-0800
FAX(0558)98-1803

調査研究等報告書

令和 5 年 8 月 14 日

実施日時	令和5年7月28日（金）13時30分～15時30分
参加者氏名	三田忠男、小長谷順二、青木靖、下山祥二、間野みどり、飯田大、黒須淳美、浅田藤二、鈴木優治 9名
用務先	土肥マリン株式会社（土肥金山）会議室
対応者 （研修先講師等）	土肥松原公園津波避難複合施設の指定管理者（株式会社土肥ノベーション 代表取締役関 富範） 土肥マリン株式会社
目的・内容	*土肥松原公園津波避難複合施設の進捗状況の現地調査 *指定管理者の管理者としての営業スタンス、営業ポリシー等の確認 *観光施設（土肥金山）の視察研修
成果・所感	*施設の建設については来年度の海開きまでには建設完了予定にて順調に進んでいるとの事でした。（建設資材の高騰、松原保存の進入路の変更等の問題はあるとのことでした。） *土肥松原公園津波避難複合施設の指定管理者からの営業スタンス、営業ポリシー等のブリーフィングを受けた。また株式会社土肥ノベーションの会社概要の説明を受けた。 ・雇用の要望として地元者の雇用をお願いしたい旨伝えた。 *土肥松原公園津波避難複合施設の指定管理者との勉強会のため土肥金山会議室を提供いただいた事もあり土肥金山視察研修も実施しました。 *土肥金山の歴史、歴史的背景を改めて研修、観光坑道の現状視察を行い、再認識をしました。（外は猛暑日でしたが、坑道内は涼しく過ごしやすい温度でした。）

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和5年10月4日

会 派 名		IZU未来		
支 出 金 額		¥ 3 7 3 , 1 0 0		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	内容 一般社団法人CKセミナー主催 元地方議員に学ぶ議会活動向上セミナーに参加 ① 議員の基礎知識 ②議会から始める「自治体DX」 日程：10月30日・31日 参加者：三田忠男、杉山誠、下山祥二、飯田大、鈴木優治、 浅田藤二、黒須淳美、青木靖（30日のみ）、小長谷順二（31日のみ） 場所：リファレンス国際ビル 参加料：15,000円×8名×2日間＝240,000円（手数料880円）		
②	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		一般社団法人CKセミナー		
支 出 年 月 日		令和5年10月4日	支払番号	⑱
特 記 事 項		浅田藤二、黒須淳美キャンセルのため戻入処理 15,000円×2名×2日＝60,000円（別紙参照）		

領収書は裏面添付

振替用

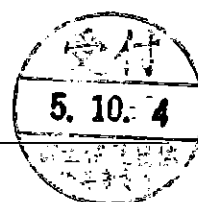
貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

5年10月4日

お振込元	楽大	協信 信託 銀行	第四営業支店(所)	金額	十萬	百	千	円
貯金種目	1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他			7	1	2	8	9
口座番号	71128969							
お受取人	フリガナ 一般社団法人CKセミナー様			起算日・指定日				
おなまえ	フリガナ 一般社団法人CKセミナー様			手数料徴収区分	1:却納 2:後納 9:不要			
おなまえ	フリガナ 伊豆市議会18V未来様			手数料(税込)	¥1880			
おとろ	〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1							

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店



JAバンク

領票番号ZJS-KW0111 2-3 2019.11 2021.04 +

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来				
参加者氏名	三田忠男、鈴木優治、杉山誠、下山祥二、飯田大、青木靖 (10/30のみ)、小長谷順二 (10/31のみ)			支 出 科 目	2
実 施 日	令和5年10月30日～令和5年10月31日			支 払 番 号	⑩
用 務 先	リファレンス国際ビル				
目 的	地方議員に学ぶ議会活動向上セミナー参加のため				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	
132,220円		132,220円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
10/30	修善寺～三島	km	伊豆箱根	550円	1泊目(甲・乙) 13,100円×5人＝ 65,500円 2泊目(甲・乙)円
	三島～東京		JR	4,070円	
	有楽町～品川		JR	170円	
10/31	品川～有楽町		JR	170円	
	東京～三島		JR	4,070円	
	三島～修善寺		伊豆箱根	550円	
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額				132,220円	
精 算 額				132,220円	
過 不 足 の 理 由					
備 考			(4,620円×2)×7人+(170円×2)×6人 青木、小長谷は宿泊無したが、共に移動したため 都内交通費170円×2名(青木、小長谷)後日戻入		

領 収 証 RECEIPT

AE No. 10000000000000000000

2023年10月 2 日

イズミ未来 様

下記の金額正に領収いたしました。

[現金・クレジットカード・振込・その他 ()]

金額(税込)

465500

☐ 上記は食料品代(軽減税率対象)含む

☐ 上記領収額には別紙明細料金を含む

【内 訳】

標準税率 税込金額 〃
10%対象 消費税額 〃

軽減税率 税込金額 〃
8%対象 消費税額 〃

課税対象外 (宿泊税) 〃
() 〃

その他領収額※ 〃
(内、免税事業者 領収額) 〃

※「その他領収額」の税率別の消費税額等は、別紙明細をご参照ください

Prince
Hotels & Resorts

株式会社 西武ホテルサービス
品川プリンスホテル
〒108-8511 東京都港区高輪4-10-30
TEL: 03-3446-1111 FAX: 03-3441-7092

登録番号: T5013301022046

係名

領 収 証

No. A 002220

2023年10月28日

イズミ未来 様

金額 55440

上記金額正に領収いたしました。(現金・クレジットカード・その他 ()]

但し 消費税 〃

☐ 上記は食料品代(軽減税率対象)含む

登録番号 T9-0801-0100-5353

三島市大湯300番地

伊豆箱根鉄道株式会社

【内訳】

標準税率 税込金額 〃
10%対象 消費税額 〃
軽減税率 税込金額 〃
8%対象 消費税額 〃

伊豆箱根鉄道株式会社
伊豆箱根鉄道株式会社
修善寺駅
TEL: 0558-72-0667

取扱者

杉山

※ 領収印の無いもの、金額を訂正したものは無効です。

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和5年10月30日

会 派 名		IZU未来		
支 出 金 額		¥△60,000		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	■研修費 日時：10月30日・31日 内容：一般社団法人CKセミナー主催 議員活動向上セミナー 参加料 ¥240,000支払い済み（令和5年10月4日） ¥15,000×2名×2日分のキャンセル料発生のため戻入 ¥240,000－¥180,000＝¥60,000		
②	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		地方議員研究会		
支 出 年 月 日		令和5年10月30日	支払番号	⑩
特 記 事 項		戻入		

領収書は裏面添付

領 収 証

2023 年 10 月 30 日

IZU未来

様

★

¥180,000

但 10/30 14時～ 1期目2期目のうちに抑えておきたい議員の基礎知識
10/31 10時～ 議会から始める「自治体DX」
6名様 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた した

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



様式第9号(第6条関係)

支 払 伝 票

令和 5 年 11 月 20 日

会 派 名		IZU未来			
支 出 金 額		¥△340 /			
支 出 科 目		摘 要			
1	調 査 研 究 費	旅費精算済みより対象外が発生返金処理 青木靖 11月30日 有楽町～品川 △170円 小長谷順二 11月31日 品川～有楽町 △170円			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要請・陳情活動費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先		IZU未来口座に入金			
支 出 年 月 日		令和 5 年 11 月 20 日	支払番号	②	
特 記 事 項		展入			

領収書は裏面添付

調査研究等報告書

令和 5 年 11 月 6 日

実施日時	令和 5 年 10 月 30 日（月） 14 時 ～ 16 時 30 分
参加者氏名	三田 忠男、青木 靖、杉山 誠、下山 祥二、鈴木 優治、 <u>飯田 大</u>
用 務 先	東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル2F 会議室
対 応 者 研修先講師等	株式会社ICT推進部会 会長 元逗子市議会議員 君島 雄一郎氏
目的・内容	【目的】元逗子市議会議員による議会活動向上セミナー「議員の基礎知識」を受講することにより議会での活動レベルの向上を図り市民の民意を反映できる議員となるため。 【内容】これだけは知っておきたい必須アイテムほか
成果・所感	・これだけは知っておきたい必須アイテム 地方自治法により地方公共団体の組織及び運営に関する事項の大纲が定められ、国と地方公共団体との関係が確立され民主的行政が確保されている。 1950年制定公職選挙法第221条、選挙運動の違法行為について。 地方公務員法においては日本国憲法の第3章国民の権利及び義務第15条2 全ての公務員は、全体の奉仕者であって、一部の奉仕者ではない。とあり特別職として知事、市町村長、地方議会議員等が該当し責務を果たす能力を有する者が任命されることを学んだ。 会議規則、申し合わせ・先例集では地方自治法第120条、普通地方公共団体の議会は、会議規則を設けなければならない。とあり、議会運営の公正と効率性を確保について議会内で規則の策定、制定がなされている。申し合わせ・先例では正副議長の任期について規定するケースがある。他、下記事項について受講した。 ・議会マナーとエチケット ・よくあるトラブル事例と対応について ・議会の役割、議員の仕事、役人との付き合い方 ・今のうちにやっておくこと、やってはいけないこと 議会活動の基礎として上記事項については、二代表制による市民、首長、議会の関係及び議会、議員の権限、1期目の地方議員が心がけることなどについて学び理解した。今後、市民の代表としての責任ある議員活動に役立てていきたい。

調査研究等報告書

令和5年11月4日

実施日時	令和5年10月31日（火） 10時00分 ～ 12時30分
参加者氏名	三田忠男、下山祥二、杉山誠、飯田大、鈴木優治、小長谷順二
用務先	東京リファレンス国際ビル貸会議室
対応者	君島雄一郎先生
目的・内容	タブレット議会導入に伴う議会から始める「自治体DX」
成果・所感	全国約1,700あまりの自治体で、すでに800の議会ではタブレットを活用した議会が行われている。急激にタブレットの導入が進んだ背景にはコロナの流行があった。 当市においても来年度から導入する予定で現在、事業者によるタブレット購入の勉強会を開催しており、タブレットのセレクトや購入後にどのように議会活動に役立てていくのかについてこの研修を選び、会派のメンバーと研修を受け、DXが必要な背景を改めて確認し、当たり前になりつつある「議会ICT」を推進するために必要なノウハウを学べた。 議会資料のペーパーレス化を実現した事例として、ペーパーレス会議システムは議会資料を電子化し、PCやタブレットなどの端末で共有し、システム内に議会資料を保管。アクセス権限の付与や端末との接続設定が可能となり議会改革を進めている事例や、タブレット端末を購入し、ペーパーレス会議システムを導入した結果、紙代・印刷代だけでなく、資料の保管スペースも不要になり、保管コストも大幅に削減でき、結果として毎年200万円以上かかっていたコストを削減できた事例。そしてペーパーレス化を実現したことで、議会資料の準備時間は大幅に短縮し、内容にミスがあっても、アップロードした資料を更新するだけで差し替えできるようになり、必要な議会資料は横断検索ですぐに見つける事ができ、結果的に無駄なプロセスを省き、業務効率が上がるといった導入の効果があった事など、多数の成功事例を確認した。 伊豆市においてもタブレットを活用し、更なる議会改革を進めて行くために有意義な研修となった。

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和6年3月8日

会 派 名		IZU未来	
支 出 金 額		¥ 5 2 5, 1 0 8	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	内容 ・一般社団法人CKセミナー主催 Withコロナ時代の地域公共交通特別講座（3月27日・28日） ① 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画 ② 共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方 ・大田区立龍子記念館視察（3月28日、講座終了後） 参加者：三田忠男、小長谷順二、杉山誠、下山祥二、 波多野靖明、間野みどり、浅田藤二、飯田大、鈴木優治 青木靖（27日USB参加、28日現地参加） 場所：リファレンス国際ビル、大田区立龍子記念館 参加料：3/27 15,000円×9名＝135,000円 USB参加×1名＝15,000円 3/28 15,000円×10名＝150,000円 （手数料880円） 入館料：200円×10名＝2,000円 手土産代：648円	
②	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		一般社団法人CKセミナー	
支 出 年 月 日		令和6年3月8日	支払番号
特 記 事 項			
＊品川プリンスホテル領収書は紛失したため、再交付を依頼したが再交付は不可のため、ホテル控えのコピー対応となった。			

領収書は裏面添付

2024 年 3 月 27 日

様

★

¥300,000

10名様 研修会受講代として

地方議員研究会

7530-0001

大阪府大阪市北区梅田

大阪駅前第2ビル2階5

TEL 050-6868-9678

地方議員會
田中梅子
12月22日



6 年 3 月 3 日

郵便番号	〒	150-8502	〒	150-8502
	〒	150-8502	〒	150-8502
お名前	氏名	三田 忠男	氏名	三田 忠男
	氏名	三田 忠男	氏名	三田 忠男
住所	〒	150-8502	〒	150-8502
	〒	150-8502	〒	150-8502
電話番号	〒	150-8502	〒	150-8502
	〒	150-8502	〒	150-8502
支店名	支店名	三田 忠男	支店名	三田 忠男
	支店名	三田 忠男	支店名	三田 忠男
備考	備考	三田 忠男	備考	三田 忠男
	備考	三田 忠男	備考	三田 忠男

十箇

五

千

五

起算日・指定日

手 数 料 價 収 区 分

手 数 料 (税込)

1: 耳納 2: 後納 9: 不要

消費稅額(10%)

- 取 扱 店



登録番号 T

領 収 証
IZU 未来 様

No. A 003373

2024 年 3 月 26 日

金 額				¥	8	3	1	6	0
-----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

上記金額正に領収いたしました。☒現金・クレジットカード・その他 ()

但し 乗車券、特急券代金として

☐左記は食料品代(軽減税率対象)含む



登録番号 T9-0801-0100-5353

三島市大場 300 条地

伊豆箱根鉄道株式会社

【内訳】

標準税率	税込金額	¥	83,160
10%対象	消費税額	¥	
軽減税率	税込金額	¥	
8%対象	消費税額	¥	

静岡県伊豆市柏久保631-7

伊豆箱根鉄道株式会社

修善寺駅

電話 0558-72-0667

取扱者

※ 領収印の無いもの、金額を訂正したものは無効です。

領 収 証 控
RECEIPT

AE No. 008468

IZU 未来 様

2024 年 3 月 27 日

下記の金額正に領収いたしました。

☒現金・クレジットカード・振込・その他 ()

金額(税込)

					¥	1	1	7	9	0	0
--	--	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---

☐上記領収額には別紙明細料金を含む

【内 訳】

標準税率	税込金額	¥	117,900-
10%対象	消費税額	¥	10,718-
軽減税率	税込金額	¥	
8%対象	消費税額	¥	
課税対象外	(宿泊税)	¥	
	()	¥	
その他領収額※	¥		
(内、免税事業者 領収額)	¥		

※「その他領収額」の税率別の消費税額等は、別紙明細をご参照ください

☐上記は食料品代(軽減税率対象)含む



Prince
Hotels & Resorts

株式会社西武リアルティソリューションズ

品川プリンスホテル

〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30

TEL: 03-3440-1111 FAX: 03-3441-7092

登録番号: T5013301022045

係名

未来

IZU-IZU イズーラ修善寺

〒410-2407 静岡県伊豆市泊久保 631-7
TEL: 0558-73 2188

登録番号 T9080101005353

2024年 3月27日(水)09:31 #000001
000122萩原 加津

内8 お福分けわさし 648
P4901509908070

小計	¥648
(内税 8%対象額	¥648)
買上点数	1点

合計	¥648
(税率 8%対象額	¥648)
(内消費税等 8%	¥48)
お支払い	¥1,000
(内消費税等	¥48)

お釣り ¥352

外8、内8マ-は軽減税率対象です

顧客No. *29000000000179



000-7854

2024年 3月28日木曜日

IZU未来

領 収 証
様

10%対象

¥1,000-

区登録番号

入館料

T1000020131113

事務受託者

公益財団法人伊豆文化
電話: 03-377

当者



*係上のお願

封布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願

収証No 0592

* 金額は2000と確認済

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	IZU未来					
参加者氏名	三田忠男、青木靖、杉山誠、小長谷順二、下山祥二、波多野靖明、間野みどり、浅田藤二、飯田大、鈴木優治			支 出 科 目	2	
実 施 日	令和6年3月27日～令和6年3月28日			支 払 番 号		
用 務 先	リファレンス国際ビル					
目 的	Withコロナ時代の地域公共交通特別講座参加					
概 算 額		精 算 額		差 引 額		
221,580円		221,580円		0円		
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料	
3/27	修善寺～三島	km	伊豆箱根	550円	1泊目(甲・㊟) 13,100円×9人= 117,900円 2泊目(甲・乙) 円	
	三島～品川		JR	4,070円		
	有楽町～品川		JR	170円		
3/28	品川～有楽町		JR	170円		
	有楽町～大森		JR	230円		
	大森～臼田坂下		東急バス	230円		
	臼田坂下～大森		東急バス	230円		
	大森～品川		JR	170円		
	品川～三島		JR	4,070円		
	三島～修善寺		伊豆箱根	550円		
概 算 額				221,580円		
精 算 額				221,580円		
過 不 足 の 理 由						
備 考			27日は9名分、28日は10名分 (青木は伊豆箱根片道のみ)			

調査研究等報告書

令和6年4月3日

実施日時	令和6年3月28日（木） 10時00分 ～ 12時30分
参加者氏名	三田忠男、下山祥二、杉山誠、飯田大、鈴木優治、青木靖、間野みどり、波多野靖明、浅田藤二、小長谷順二（10名）
用務先	東京リファレンス国際ビル貸会議室
対応者	井原雄人先生
目的・内容	共創による地域公共交通のり・デザインと自治体の関わり方
成果・所感	地域公共交通の継続は地方の市町では以前から大きな問題があり、当市としても実証実験等を行ってきたが進んでいないのが現状である。 追い打ちをかけたコロナショックで感染への過度な恐れから、通院や買い物等でも「人が移動」して買うのではなく、「物が移動」して買う形態になり、地域公共交通の利用が激減。さらに必要不可欠な移動が失われると高齢者等の体力の低下や介助者など、新たな福祉・介護の負担増加に直結した。 他の業種は緊急事態宣言で休業報酬等があったが、公共交通はコロナ禍でも運行を継続した結果、休業報酬の対象外となり業界としては致命的な影響があった。アフターコロナで最悪な状況から脱したが、回復しても以前のようにには戻っていない。 バス事業者の内部補助の実態は、高速バス・貸し切りバスの内部補助で路線バスを支えていたが、コロナショックで黒字だった高速・貸切バスも赤字に転落し、従来から運転手不足だった業界は、さらに2024年問題で金銭的補助や車両があっても運行できないという崩壊が始まっている状況で、国・自治体からの継続的・大規模な支援や、かかわり方の見直しが不可欠な状況である。 このような状況から自治体の支援として当初は、感染防止の補助が多かったが、徐々に事業継続や利用促進への補助に転換し継続的な支援を行う自治体の事例として、観光業への需要喚起や市内の移動、周遊を支援し、お出かけを誘発することで商業へも波及させる沼津市の事例紹介があった。

統計によると全体の60%は公共交通を利用するつもりのない人との事で、この人たちの利用を促す事例として熊本市ではコロナ前からクリスマス・イブは1日限定でバス・電車無料日を設け、まずは公共交通に乗っていただくきっかけ創りを行い、ある程度の成果があったとの事だった。

富山県では赤字補填などで支援する関与から公共交通を維持する為の投資に転換し、市民は地域の魅力に直結する駅や公共交通を中心としたまちづくりに主体的に参画し、好循環への転換を図る取り組みを行っている。

これまで「公共交通」と言いながら、民間事業者が担ってきた交通事業の位置づけを見直し、自治体と連携し、競合する民間事業者の共同経営による効率化や自治体が効率的な再編、運賃体系などの制度設計をおこない、民間事業者が運行業務やサービスを提供、インフラ（車両や施設）を公が所有し、運行を民間が担うことの検討も必要で、松本市では令和5年4月～「ぐるっとまつもとバス」を運行している事例紹介があった。

地域公共交通の再構築（リ・デザイン）は交通DX（自動運転・AIオンデマンド・キャッシュレス決済）と交通GX（車両の電動化・充電/填・貯蔵施設の整備）そして3つの共創（エリア一括協定運行、上下分離、独禁法除外による共同運営で、地域・まちづくり連携がもとめられているという研修であった。

当市のような中山間地域の公共交通の好事例の紹介は今回の研修では残念ながら無かったが、目的を共有し本音で議論、運行状況に合わせて柔軟な改善を図る「地域公共交通会議」の必要性を感じた研修となった。

様式第11号（第6条関係）

調査研究等報告書 地方公共交通特別講座

令和 6 年 4 月 5 日

実施日時	令和 6 年 3 月 27 日（水）14 時 ～ 16 時 30 分
参加者氏名	三田 忠男、杉山 誠、小長谷 順二、波多野 靖明、下山 祥二、 間野 みどり、鈴木 優治、浅田 藤二、飯田 大
用 務 先	東京都千代田区丸の内3丁目1-1 リファレンス国際ビル2F 会議室
対 応 者 研修先講師等	早稲田大学社会技術融合研究機構 電動車両研究所 研究院准教授 井原 雄人 先生
目的・内容	【目的】 地方議員研究会主催、地方公共交通特別講座を受講し、喫緊の課題である伊豆市公共交通等の計画の審議・審査に備え、議員としての知見を習得し議会として活性化を図り、市民の付託に応えるため、「地域公共交通活性再生法の改正と地域公共交通計画」を受講する。 【内容】 1、地域公共交通活性化再生法の改正 2020 年 法改正の概要・地域公共交通計画作成努力の義務化・地域旅客輸送サービス継続事業の創設・地方公共交通利便増進事業の創設・共同経営等に係る独禁法の特例等による「地域の輸送資源を動員し持続可能な旅客輸送サービスを提供」 ○地域公共交通利便増進事業の概要 ○事業による利便性の向上：地域の状況に合わせた最適な再編手法を組み合わせる。路線バスの競合：競争から共創への転換が必要 ○独占禁止法特例法の概要：熊本市の共同経営の実施事例☆地域旅客輸送サービス継続事業の概要：実施方針の内容・継続辞儀用のイメージ 2、活性化再生法から地域交通法へ 2023 年 地域交通法の改正 ○ローカル鉄道の再構築に関する仕組みの創設・拡充・地域関係者の連携と協働の促進・バス・タクシー等地域交通の再構築に関する仕組みの拡充・鉄道・タクシーにおける協議運賃制度の創設 ○エリア一括協定運行事業 ○松本地域公共交通便増進実施計画【エリア一括協定運行事業】 ○バス・タクシー等の「DX・GX」を推進する事業 ○地域公共交通再構築事業（社会資本整備総合交付金） ○鉄道・タクシーにおける気容疑運賃制度 3、地域公共交通計画の役割 ○総合連携計画・網形成計画から地域公共交通計画へ：特定交通モード

⇒公共交通ネットワーク⇒輸送資源の総動員☆地域公共交通計画の基本スキーム:地域公共交通計画・特定事業の各種計画に位置付けることで国が支援

- 地域公共交通計画に記載すべき事項＝記載すべき事項は「満たしている」だけのアリバイ計画になっていないか
- 公共交通の確保・維持とまちづくりの関係:誰もが安心して暮らせるまちの実現
- 地域公共交通計画に記載すべき事項:「満たしている」だけのアリバイ計画になっていないか
- 移動する目的によって異なる交通圏・生活圏(守口市)☆まちづくりと連携した数値目標の設定(岐阜市):公共交通の直接的な効果に加えて、公共交通がまちづくりに与える効果も評価
- アウトプットとアウトカムの違い
- 公的負担の数値目標の設定(五所川原市、つくば市、千歳市)
- 移動の仕組みの分類:個別輸送・大量輸送
- 地域に合わせた交通サービスの組み合わせ:中心市街地から公共交通空白地域・郊外部・山間部
- 交通サービスの組み合わせの事例(豊岡市):自治体が積極的に関与し、地域(拠点)ごとの需要に合わせて交通サービスを最適化
- 評価と改善のサイクル:PDCAの説明ではなくPDCAをどう当てはめるかが重要
- 地域公共交通会議と法定協議会:地域公共交通会議を法定協議会と位置付けた合同会議として開催可能☆計画策定と地域公共交通への補助要件の変更・現行と経過措置期間・終了後(令和7年度～)
2020年法改正の概要で地域公共交通計画作成の努力

4、地域公共交通計画 策定時/見直し時のポイント 44p

- 地域公共交通計画の策定状況:計画策定数・立地適正化計画・特定事業の認定数
- 補助金をもらうためのアリバイ計画:現状把握、基本方針(公共交通ネットワークを作ることが目的)、事業内容、評価指標
- 現状の把握は必要だが調査報告書ではない:地域の源滋養を把握することは必要だが「計画」は「調査」報告書でよい
- 検討することは計画ではない:検討するのであれば誰が、何を検討し、何をするのか明白にする
- 課題⇄目標⇄指標の関係性:使いやすく、分かりやすい持続可能な公共交通があったら地域がどうなるか運賃経費の削減は持続可能とは限らない

5、公共交通があるから住んでみたい街になる:公共交通を使って街をどのようにしたいかを基本方針とする。

- 自分たちで実施できる事業内容:検討を重ね計画を立てたからこそ「します」「取り組みます」「行います」

地域公共交通計画

	○計画に必要な要素:基本方針として地域のなりたい姿市民が必要な時に、必要な場所に移動できる街の実現 ○関係性の再構築と役割の再確認:自治体担当者と交通事業者の連携がないと様々な計画・制度を有効に使えない。 【感想】 少子高齢化が進む市民生活での移動手段として地域公共交通の必要性は拡大している。医療や介護、通学、買い物、居場所への移動、市窓口での申請受付などの高齢化による状況の変化は否めない。地域公共交通利便増進事業の必要性を学んだ内容は交通事業者との官・民が連携しないと維持できない。また、自治体は「赤字補填だけでは増加し続ける公共交通に対するニーズに対して再確認し、官民連携で新しい時代の持続可能な公共交通を一緒に構築していく必要性を感じた。
--	---

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和5年12月12日

会 派 名		IZU未来	
支 出 金 額		¥ 5 6 , 5 2 0	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	新聞第二紙として購入 目的：議員活動向上のための資料として 購入者：黒須淳美 内容：日本経済新聞朝刊 4,440円×3か月（令和5年4月～令和5年6月）＝13,320円 4,800円×9か月（令和5年7月～令和6年3月）＝43,200円	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
④	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		(有)佐藤新聞店	
支 出 年 月 日		令和5年12月12日	支払番号
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年 4月分
(400) 95.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,440 税 328)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
日本経済新聞朝刊	1	4,440	

合計金額
4,440円

毎度ご購読有難うございます
上記の金額正に領収しました

伊豆市瓜生野609
有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
R5年 5月2日

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年 5月分
(400) 95.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,440 税 328)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*日本経済新聞朝刊	1	4,440	

合計金額
4,440円

毎度ご購読有難うございま
上記の金額正に領収しまし

伊豆市瓜生野609
有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
R5年 6月6日

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年 6月分
(400) 95.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,440 税 328)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
日本経済新聞朝刊	1	4,440	

合計金額
4,440円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収しました。

伊豆市瓜生野609
有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
2023年 6月30日

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年 7月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合計金額
4,800円

毎度ご購読有難うございま
上記の金額正に領収しまし

伊豆市瓜生野609
有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
R5年 7月3日

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年 8月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合計金額
4,800円

毎度ご購読有難うございます
上記の金額正に領収しました

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
登録番号 T4080102008806
R5年 9月1日

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年 9月
400区 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合計金額
4,800円

毎度ご購読有難うございま
上記の金額正に領収しまし

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
登録番号 T4080102008806
2023年 9月26日

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年10月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合計金額
4,800円

毎度ご購読有難うございます
上記の金額正に領収しました

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
登録番号 T4080102008806
2023年10月6日

領収証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年11月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合計金額
4,800円

毎度ご購読有難うございま
上記の金額正に領収しまし

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤子敬義
TEL 0558-73-1041
7月-代 0120-330-0331
登録番号 T4080102008806
2023年 11月27日

領 収 証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2023年12月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合 計 金 額
4,800 円

毎度ご購入有難うございます
上記の金額正に領収しました

今年もご愛顧いただき有難うございます
来年もよろしくお願い致します。

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤井 敬典
TEL 0558-73-1041
〒4080102 静岡県静岡市清水区
0120-330-1331
登録番号 T4080102008806
2024年1月26日

領 収 証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2024年 1月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合 計 金 額
4,800 円

毎度ご購入有難うございます
上記の金額正に領収しました

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤井 敬典
TEL 0558-73-1041
〒4080102 静岡県静岡市清水区
0120-330-1331
登録番号 T4080102008806
2024年1月26日

領 収 証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2024年 2月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合 計 金 額
4,800 円

毎度ご購入有難うございます
上記の金額正に領収しました

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤井 敬典
TEL 0558-73-1041
〒4080102 静岡県静岡市清水区
0120-330-1331
登録番号 T4080102008806
2024年2月26日

領 収 証
黒須 淳美 様
柏久保 1336-2

2024年 3月分
(400) 96.00自振
お問合せNo. 8940
(8%対象 4,800 税 355)
(10%対象 0 税 0)

品 名 (*は軽減税率対象)	部数	金 額	備 考
*日本経済新聞朝刊	1	4,800	

合 計 金 額
4,800 円

毎度ご購入有難うございます
上記の金額正に領収しました

有限会社 佐藤新聞店
代表取締役 藤井 敬典
TEL 0558-73-1041
〒4080102 静岡県静岡市清水区
0120-330-1331
登録番号 T4080102008806
2024年3月26日

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 5 月 8 日

会 派 名		IZU未来	
支 出 金 額		¥ 7 0 , 3 0 0	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	購入資料：第二新聞紙として購入 「朝日新聞」 令和5年4月より12ヶ月 58,300円 「伊豆日日新聞」 令和5年4月より12ヶ月 12,000円 合計 70,300円 第一紙新聞として「静岡新聞」政党新聞「公明新聞」「しんぶん 赤旗日曜版」を利用している。 購入者：三田忠男	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
④	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		(有) トガワ新聞店	
支 出 年 月 日		令和 5 年 5 月 8 日	支払番号 ④
特 記 事 項		議員の資質を高め、議員活動を活性化させるための資料。	

領収書は裏面添付

No. _____

領 収 証

IZU未来(三田忠男)様

¥ 70,300

但し ^{R5}4月 ~ ^{R6}3月分 新聞代

上記金額 (消費税を含む) 正に領収致しました

2023年 4月11日 4月分 5月分 ~
5,400 5,900



〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保308-15

朝日新聞
静岡サンケイ

(有)トガワ新聞店



TEL (0558) 72-0170
FAX (0558) 72-6931

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 6 年 3 月 16 日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥1, 000.	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	購入資料 「伊豆日日新聞」 第二新聞紙として購入した同紙が令和5年11月より200円 値上がり、その差額分200円×5ヶ月（11月～令和6年3月ま で分） 1,000円を請求	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
④	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動 費		
6	会 議 費		
7	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		トガワ新聞店	
支 出 年 月 日		令和 6 年 3 月 16 日	支払番号 ②
特 記 事 項		*議員の資質を高め、議員活動を活性化させるための資料。	

領収書は裏面添付

領収証

2023 年 12 月 8 日

IZU 未来 様

¥ 1,000-

税抜価格

消費税額

税率 10%

税率 8%

925

75

但し 11月 2024.3月5日迄

差額分 (伊豆日日新聞)

上記金額 (消費税を含む) 正に領収いたしました

印
紙

トガワ新聞店



〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保 308-15

TEL:0558-72-0170 FAX:0558-72-6931

登録番号:T4-0801-0200-8467

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 6 月 8 日

会 派 名		IZU未来		
支 出 金 額		¥ 1 9 , 8 0 0 /		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	購入資料 「福祉新聞」 月額1,650×12ヶ月（令和5年4から翌年3月まで） 年額19,800円 購入目的 福祉分野の最新情報がいち早く入手でき、議会活動、議員活動に有効な福祉業界紙。継続購入中。		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
④	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		株式会社福祉新聞社		
支 出 年 月 日		令和 5 年 6 月 8 日	支払番号	⑤
特 記 事 項		*議員の資質を高め、議員活動を活性化させるための資料。 *株式会社福祉新聞社：東京都千代田区霞が関3-3-1 . Te103-3581-0431		

領収書は裏面添付

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
05-04-03	23085	A93110016
取扱店	ナカイス	
払込口座	00160-4	900496
払込金額	*19,800	料金 *0

 00160 4 900496 昭和新聞社 〒100-0001 東京都千代田区千代田 振替口座 00160 4 900496 振替手数料 140584	振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
--	--

記号番号	*****	*****2781
残高		*1,159

5月3日～5日は、ゆうちょのほぼすべてのサービスを終日休止します

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 7 月 21 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 92,846		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	日経グローバル購読料 92,400円 振込手数料 446円 合計 92,846円		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
④	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		株式会社日経BPマーケティング		
支 出 年 月 日		令和 5 年 7 月 21 日	支払番号	⑧
特 記 事 項		*議員の資質を高め、議員活動を活性化させるための資料。		

領収書は裏面添付

振替払込請求書兼受領証

口座振替 加入者名	00140 3 901469									
	株式会社 日経BPマーケティング									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
				9	2	4	0	0		
ご依頼人住所氏名	伊豆市議会 会派 I Z U 未来 様									
	請求コード 10137858202306700001									
料金	(消費税込み)		日 附 印							
	446 円	内税 10%40円	05-07-21 T501000111 2730 ヲチヨ (23039) N94110003							
備考	現金扱									

この受領証は大切に、保管してください。

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 4 月 20 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 1 4 , 2 5 6 /		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	ガバナンス購読料 14,256円 令和5年4月号～令和6年3月号		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
④	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		(株) ぎょうせい		
支 出 年 月 日		令和 5 年 4 月 20 日	支払番号	㊦
特 記 事 項		*議員の資質を高め、議員活動を活性化させるための資料		

領収書は裏面添付

振込金受領証

伊豆市議会 IZU未来
来 (代表 小長谷 順二) 様

500878348

14,256
1,296

株式会社ぎょうせい
みずほ銀行東京営業部
普通 4913720
カキヨウセイ

2023.4.20

伊豆市議会 IZU未来
(代表 小長谷 順二)

金額には消費税及び地方消費税が含まれております

ご請求額

¥14,256.-

お得意様
請求

書

5年 4月 3日

いたします。
150-0067150)
348
795)

東京都江東区新木場1丁目18番

株式会社ぎょうせい

代表取締役
社長 成 吉

お支払は令和 5年 5月 31日まで

品 名	数量	単 価	金 額
月刊「ガバナンス」 2023年 4月号～2024年 3月号	購読料 1	14256	14256

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001)
普通預金 4913720 カキヨウセイ
(要打電項目) 304066795 イスシキカイイスミライ

N

01230017

(

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 12 月 12 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 5, 2 8 0 /		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	購入資料 「学習する学校」 5,280円/ 購入目的 議員活動向上のための資料として		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
④	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		長倉書店		
支 出 年 月 日		令和 5 年 12 月 12 日	支払番号	㊟
特 記 事 項		*議員の資質を高め、議員活動を活性化させるための資料。		

領収書は裏面添付



お買い上げありがとうございます。
TEL: 0558-72-0713

店No: レジNo:0001
2023年09月23日(土) 16時37分

領収証

12011111 様

合計	¥5,280
(税率10%対象)	5,280)
(税率 8%対象)	0)
(内消費税等10%)	480)
(内消費税等 8%)	0)
(非課税対象)	0)

但し「学習市子学校」様として
売上レシートNo. 010011559

上記正に
領収いたしました

印紙

長倉書店
静岡県伊豆市柏久保552-4

0558-72-0713

印

<保管上のお願い>
内側に折って保管して下さい

レシートNo:010011560
扱:001 責1

学習する学校

子ども・教員・親・地域で未来の学びを創造する

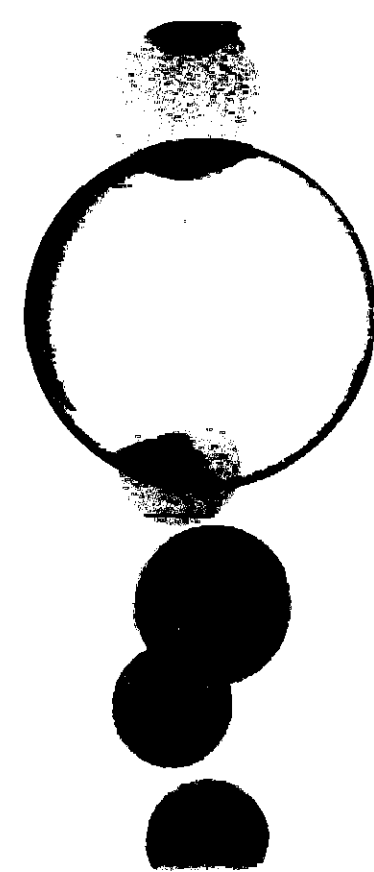
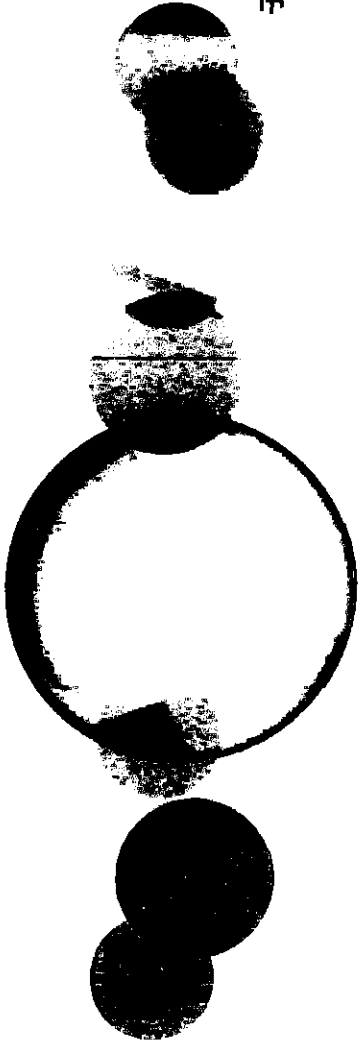
Schools That Learn

Fifth Discipline Fieldbook for Educators, Parents, and Everyone Who Cares About Education

ピーター・M・センゲ

ルダ・キャンブロン＝マツグレイブ タイモシー＝ルカス ブライアン＝スミス ジョー・ス・サート エド・クノイター

リヒテルズ直子訳



Schools That Learn

学習する学校

A Fifth Discipline Fieldbook for Educators, Parents, and Everyone Who Cares About Education

子ども・教員・親・地域で
未来の学びを
創造する

ピーター・M・センゲ

ルダ・キャンブロン＝マツグレイブ
タイモシー＝ルカス
ブライアン＝スミス
ジョー・ス・サート
エド・クノイター

リヒテルズ直子訳

ISBN978-4-86276-140-8

C3037 ¥4800E

英治出版

定価：本体4,800円＋税



9 784862 761408



1925037048007

学習す

Schools That

A Fifth Discipline Fieldbook for Educators, Parents, and Everyone Who Cares

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 12 月 12 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 13,750		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	購入資料 「日本教育新聞」 13,750円（令和5年11月～令和6年3月） 購入目的 議員活動向上のための資料として 購入者：黒須淳美		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
④	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		株式会社日本教育新聞社		
支 出 年 月 日		令和 5 年 12 月 12 日	支払番号	26
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

領 収 証

黒須 淳美 様
(コード: 59 - 547971)

金 額 : ¥13,750-

【 10%対象 ¥12,500- 消費税 ¥1,250- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2023年11月 ~ 2024年3月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2023/11/18

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台3-2-10



人	黒須 淳美
科	
金	
額	
日	23.11.18
印	

お客様へ

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 5 年 4 月 20 日

会 派 名		IZU未来		
支 出 金 額		¥ 6 0 , 1 1 0 /		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	イマジン出版（株） 自治体情報誌D-file 60,000円+110円（手数料）=60,110円		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
④	資 料 購 入 費			
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
6	会 議 費			
7	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		イマジン出版（株）		
支 出 年 月 日		令和 5 年 4 月 20 日	支払番号	②
特 記 事 項		*議員の資質を高め、議員活動を活性化させるための資料。		

領収書は裏面添付

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001006	通入者	振替払込
加入者名	イマジン出版株式会社		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 6 0 0 0 0 0		
ご依頼人	静岡県伊豆市土肥457 IZU未来 小長谷 順二 様		
料金	N94140001印 05-04-20 修善寺温泉 郵便局		
備考	現金払 (23243)	料金 110円	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

領収証

金額

No.

様

この受領証は、大切に保管してください。

但 自治体情報誌ディーファイル

2023 年 4 月 20 日 上記正に領収いたしました

内

消費税



〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡 幸三

様式第9号(第6条関係)

支 払 伝 票

令和 6 年 1 月 10 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 6 6 0		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	会派通信IZU未来新聞紙折込み代 @3円×200枚+消費税(10%)=660円		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
⑦	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		山田新聞店		
支 出 年 月 日		令和 6 年 1 月 10 日	支払番号	②②
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

領 収 証

No. _____

IZU 未来

様

金 額									
					¥	6	6	0	

但

6 年 1 月 8 日 折込代 200 政 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	600
消費税額(%)	60
税抜金額	
消費税額(%)	

伊豆市小下田新聞販売所
山田新聞

登録番号 T4810781433918

GR097823

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 6 年 1 月 10 日

会 派 名	IZU未来		
支出金額	¥ 6 6 0		
支 出 科 目	摘 要		
1	調 査 研 究 費	会派通信IZU未来新聞紙折込み代 @3円×200枚＋消費税（10%）=660円	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
⑦	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先	鈴木新聞店		
支 出 年 月 日	令和 6 年 1 月 10 日	支払番号	②②
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

領 収 証

月分 新聞代

15レ未来 様

¥ 660.-

折込料(消費税込)

枚

上記の金額を領収いたしました。

6 年 / 月 8 日

静岡県伊豆市八木沢759-1

鈴 木 新 聞 店

TEL 0558-99-0011

印

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 6 年 1 月 10 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 1, 8 1 5		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	会派通信IZU未来新聞紙折込み代 .. @ 3 円×550枚+消費税（10%）=1,815円		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
⑦	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		土肥新聞販売所		
支 出 年 月 日		令和 6 年 1 月 10 日	支払番号	㊟
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

領 収 証

No. _____

17U 木 果 様

R 6 年 1 月 9 日

★ ¥ 1,815-

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税率	金額 (税抜・税込)	消費税額等
10 %		
税率	金額 (税抜・税込)	消費税額等
%		

Ca-1036

〒410-3302 静岡県伊豆市土肥140-1

土肥新聞販売所

TEL:0558-98-1082 FAX:0558-98-1099

登録番号

T 181243007195

大岸

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 6 年 1 月 10 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 4 0 , 6 3 4		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	会派通信IZU未来印刷代 ¥40,634（内消費税10%）		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
⑦	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		ラクスル株式会社		
支 出 年 月 日		令和 6 年 1 月 10 日	支払番号	⑧
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

領収書



IZU未来様

取引年月日：2023年12月28日(木)

下記正に領収いたしました。

領収書番号：R-231223222493

合計金額 (税込) 40,634円

ラクスル株式会社

10%対象 40,634円 (内消費税: 3,694円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル1F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
231223222493-01	チラシ・フライヤー / B4 / 両面カラー / 光 沢紙(コート) / 標準 : 90kg	8,500部	36,940円	出荷予定日: 2023年12月28日 会派通信Vol2

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 36,940円
小計 (税抜)	36,940円
合計金額 (税込)	40,634円

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 6 年 1 月 10 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 2, 6 4 0		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	会派通信IZU未来新聞紙折込み代 @3円×800枚＋消費税（10%）＝2,640円		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
⑦	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		安藤新聞店		
支 出 年 月 日		令和 6 年 1 月 10 日	支払番号	⑤③
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

≡ (7)

領収証

2024年 1月 9日

IZU 未来 様

¥ 2,640-

	税抜価格	消費税額
税率 10%	2,400	240
税率 8%		

但し 1/1入 800枚★

上記金額（消費税を含む）正に領収いたしました

収
入
印
紙

安藤新聞店

〒410-3206 静岡県伊豆市湯ヶ島1673
TEL:0558-85-0120 FAX:0558-76-2515
登録番号:T5-8108-4569-3919

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 6 年 1 月 10 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 9, 2 4 0		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	会派通信IZU未来新聞紙折込み代 @3円×2,800枚+消費税（10%）=9,240円		
2	研 修 費			
3	資 料 作 成 費			
4	資 料 購 入 費			
5	要請・陳情活動費			
6	会 議 費			
⑦	広 報 費			
8	広 聴 費			
9	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		有限会社佐藤新聞店		
支 出 年 月 日		令和 6 年 1 月 10 日	支払番号	⑧
特 記 事 項				

領収書は裏面添付

領 収 証

No. _____

IZU未来 様

6 年 7 月 7 日

¥ 9,240-

但

〒528001X 11X 1000

上記正に領収いたしました 10% 343 1242.841

収 入
印 紙

伊豆市瓜生野609
有限会社 佐藤新聞

代表取締役 篠 子 敬 美

☎410-2412 TEL (0558) 73-1041
FAX (0558) 73-1040



登録番号 T4080101008506

様式第9号（第6条関係）

支 払 伝 票

令和 6 年 1 月 10 日

会 派 名		IZU未来	
支出金額		¥ 1 0 , 5 6 0	
支 出 科 目		摘 要	
1	調 査 研 究 費	会派通信IZU未来新聞紙折込み代 @3円×3,200枚＋消費税（消費税）=10,560 円	
2	研 修 費		
3	資 料 作 成 費		
4	資 料 購 入 費		
5	要請・陳情活動費		
6	会 議 費		
⑦	広 報 費		
8	広 聴 費		
9	事 務 費		
10	人 件 費		
支 出 先		トガワ新聞店	
支 出 年 月 日		令和 6 年 1 月 10 日	支払番号 ⑧
特 記 事 項			

領収書は裏面添付

②

領収証

2024年 1 月 9 日

IZU 未来 様

¥ 10,560-

	税抜価格	消費税額
税率 10 %	9,600	960
税率 8 %		

但し 折込料

1/11入 3200円

上記金額（消費税を含む）正に領収いたしました

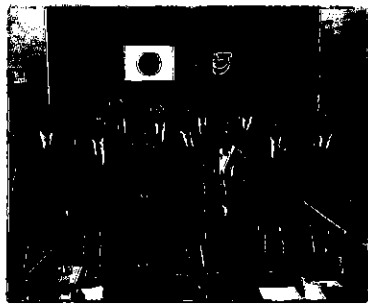
印
入
印
紙

トガワ新聞店

〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保 308-15

TEL:0558-72-0170 FAX:0558-72-6931

登録番号：T4-0801-0200-8467



未来に責任!

IZU未来

伊豆市議会会派通信

第2号 24.0

〒410-2502
伊豆市 上白岩 590
TEL 0558-83-0928
FAX 0558-83-0928
会派長 三田忠男

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

辰年の特徴のごとく、市民生活向上、市政発展に寄与できますよう、議会基本条例に基づき、会派運営と議会運営に、全力で取り組んでまいります。

IZU 未来の基本方針は『伊豆市の将来を見据え、目的達成のため議員力、会派力を高め行政側と建設的な対話を重ね、市民福祉の向上、市政の発展を目指し、開かれた活気ある議会運営を図り、会派活動の情報発信を強化する。』としています。

会派活動の一端を紹介し、皆様からの忌憚のないご意見・ご要望を賜り、議会活動に取り入れ、会派一同研鑽を積み重ね、更なる市民生活の向上と地方自治の発展に努めてまいります。

みなさまからの、多くのご意見ご要望をお待ちしております。どうかよろしくお願い申し上げます。

達磨山観光施設の民営化に向けた取り組み

達磨山観光施設は、県から譲渡を受け、用途制限期間経過後は民営化する方針で、売買金額 4,960 万円(県の鑑定評価額)で市が購入し、用途制限期間の5年後以降に民間の事業者へ譲渡する予定となっています。

市はこれまで Wi-Fi 整備など施設の更なる魅力を高める整備を行い、将来の民営化を見据え、民間譲渡を考え資産価値を高めることを念頭に整備を行ってきました。

静岡県は観光施設の設置目的は変わらず、問題なく稼働している施設を民営化を前提に伊豆市へ譲渡することから、法令により鑑定評価額をもって適正価格とすることとなりました。

委員会の審査では施設の民営化について委員間討議が行われました。本会議では賛成討論が行われ、静岡県の財産無償貸付け等に関する条例に基づき、財産の取得についての議案は賛成多数(反対3名)で承認されました。

旧天城湯ヶ島支所等の東京ラスクへの減額譲渡

同社は平成22年に市が企業誘致した事業者で、当初から土地・建物について減額による賃貸借を行ってきました。地域の賑わいと活性化に貢献している同社が、更なる事業拡張のための設備投資を行う中で建物の取得を望んでいるもので、当該建物の劣化状況からして市が所有していても損耗箇所の補修や将来的には解体費用の発生等が見込まれ、鑑定評価額を減免してでも相手方の取得意思があるこの機会に譲渡することが結果的に市の人的、財産的に財政の負担軽減につながるとの判断で鑑定評価額約 1/11 の 1,100 万円で譲渡する議案は賛成多数(反対5名)で承認されました。

会派としての所感

本来、元市役所の建物は工場等への転用には不向きであり同社以外に利用の希望先は見込めず、今後の管理費と最終的に1億円以上の解体費が必要で、むしろ当市に有益と判断します。



達磨山レストハウスからの眺望



東京ラスク伊豆ファクトリー

議員・市長の選挙運動の公費負担に関する条例

現在、静岡県で唯一、未導入となっている「伊豆市議会議員と伊豆市長」の選挙における公費負担として、選挙運動用自動車の使用、選挙運動用のビラの作成及びポスターの作成に係る選挙公営（公費負担）制度について、近隣市町との不均衡解消や候補者の負担軽減のため、令和6年の市長選挙及び議会議員選挙から導入するための条例の制定です。（全会一致）

令和6年度予算に対する要望書を市長に提出

会派議員が日頃の活動の中で得た住民要望を予算に反映させる為に要望書を提出しました。



主な要望事項（全体で約70項目）

- ・共に支え合う地域福祉の推進
（生徒児童の通学や買い物等交通弱者の移動手段をNPO等と連携する取組みの研究他）
- ・路線バスのルート変更を含めて地域交通を維持するための住民会議創設
- ・小児科、産婦人科の誘致等医療体制の充実
- ・障がい者雇用の確保と所得補償
- ・幼児教育の充実と保育士の労働環境改善
- ・給食費の負担軽減、給食費無償化の検討

- ・小中義務教育学校の通学路整備（歩道の白線整備、グリーンベルトの設置等）
- ・新中学校開校に合わせ自転車通学路の整備、校内バス乗入れに対応する安全確保
- ・修善寺地区の小学校の在り方検討
- ・郷土愛を育む教育、多様性を認める教育、インクルーシブ教育、グローバル教育等
- ・他市町が羨む移住したくなる教育環境整備
- ・多文化共生社会を実現する取り組み
- ・区長要望の対応率向上
- ・市内道路の舗装改修工事予算の増額、国県への要望継続
- ・観光地として恥ずかしくない市内の環境整備（道路沿いの草刈り予算確保等）
- ・DXの更なる推進等

議員定数・議員報酬の在り方等を検討中

伊豆市議会は議員定数が12年間変更無く、その間に人口は減少しています。議会の機能維持を考慮しつつ、近隣他市町等と比較しながら、議員定数の在り方を検討していきます。

より多くの方々が議会に関わりやすくする為の検討と合わせ、若い世代を含めた多様な人材が議員になれる環境づくりの観点から議員報酬の増額を目指しています。

更に、伊豆市長選挙と伊豆市議会議員選挙を同日開催することも懸案事項として検討を続けていくべきと考えています。今後、市民の皆様のご意見を参考にしながら取組んでまいります。



IZU 未来会派メンバー

三田忠男、杉山誠、青木靖、小長谷順二、下山祥二、波多野靖明、間野みどり

鈴木優治、飯田 大、黒須淳美、浅田藤二

※今後とも調査・研究を通じ皆様にわかりやすく報告させていただきます。

支 払 伝 票

令和 6 年 6 月 15 日

会 派 名		IZU未来		
支出金額		¥ 3, 3 3 8		
支 出 科 目		摘 要		
1	調 査 研 究 費	会派資料、一般質問資料、議会活動、議員活動用印刷物コピーのためのインクカートリッジ購入		
2	研 修 費	キャノンインクBC361XL 3,146円		
3	資 料 作 成 費	キャノンインクBC360XL 3,219円×2個		
4	資 料 購 入 費	合計 9,584円		
		会員値引き △ 480円		
5	要請・陳情活動費	小計 9,104円		
		消費税 910円		
6	会 議 費	合計支払額 10,014円		
7	広 報 費	(合計支払額の三分の一請求)		
8	広 聴 費	請求金額 3,338円		
⑨	事 務 費			
10	人 件 費			
支 出 先		修善寺YAMADA (株式会社ヤマダデンキテックランド修善寺店)		
支 出 年 月 日		令和 6 年 6 月 15 日	支払番号	②
特 記 事 項				

領収書は裏面添付



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1

<https://www.yamada-denkiweb.com>

登録番号: T2070001036729

テックランド修善寺店
0558-74-3200
御来店誠に有り難う御座います
ポイントカード会員募集中!

領収書

No.0613-403-093290 [カード売]

2023/11/05 16:19
レジ担当:699427 あいはら
販売担当:699427 あいはら
会員No:7873857244300

4209838013 BC361XL SSS
キャノン 1:持帰 外10

¥3,146

会員値引対象(5%) -¥158

4209836019 BC360XL SSS

キャノン 1:持帰 外10

¥3,219

会員値引対象(5%) -¥161

4209836019 BC360XL SSS

キャノン 1:持帰 外10

¥3,219

会員値引対象(5%) -¥161

9006108017 カインズ ZZZ

データウェア 1:持帰 10

¥0

会員値引額計 -¥480

小計 ¥9,104

+消費税

税込計 ¥10,014

ポイント値引 0P

合計 ¥10,014

(内消費税 ¥910)

10%対象 ¥10,014

(内消費税 ¥910)

カード ¥10,014

会社コード:0032 セゾンカード

支払回数:1

会員番号:XXXXXXXXXXXXXX

店舗番号:0000